

⑤3つのファイルが結合され、暗号化された状態のzipファイル(登録用データ)を出力する

手順④の処理が完了すると、「**案件情報と紐づけて暗号化した成果品データ**」が格納されます。

(1)成果品が正常にパッキング(圧縮)・暗号化されたか確認するため、メニュー右上の「電子成果品閲覧・削除」の「詳細画面へ」を選択します。



(2)取り込んだ工事名が表示されていることを確認し、「戻る」を押します。



工事の概要情報(index c.xmlに記載した情報)およびフォルダ構成が表示されます。

なお、閲覧画面では**成果品の詳細を閲覧することはできません**(一部PDFのみ表示可)。

そのため、**検定等で成果品を閲覧する場合は、ページ下部の「参照用データ出力」を押すと、暗号化されていない(パスワードが掛かる前の)成果品をダウンロードすることができます。**

(3)工事名やフォルダ構成等が正常であると確認できたら、アップロードする成果品ファイルを出します。メニュー右下の「登録用データ出力」の「詳細画面へ」を押します。



(4)左の「出力」欄にチェックをつけて、下の「出力」ボタンを押すと、保存先のフォルダを選ぶ画面に遷移しますので、フォルダを選択し「決定」すると、成果品ファイルが指定場所へ保存されます。

